

MIRS 不具合報告書

1班 報告者 テテー 発見日 令和 7 年 4 月 28 日 完了日 令和 7 年 5 月 1 日

不具合件名	要因分析
モータ内のブラシの接触による故障	ブラシモーターの構造として、電線と札属されている磁石のブラシがある。
不具合の概要	MIRS で使用するモーターは電源を加えると、電流がブラシを通して整流子に流れることで、モーターの回転ができることが分かる。電源を入れたままで軸を取り離すと、ブラシが接触するため、過電流が通れる。ばねが発熱したことで、損傷した。
考えられる要因	<ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 分解したとき電源を入れたまま作業を行ったことが原因である。モータの軸を取り離すと、両方のばねが自由になった。磁石同士が接触したことで、過電流が発生した。<input type="checkbox"/> 分解時に固定したばねを触ったりすると、形状が変形して触れるようになった。
	不具合箇所の別（エレキ）および詳細
	ばねで押し付ける構造のブラシ
	対策
	作業中電源を切ること。 作業前に点検リストを作成し、徹底的に部品の機能を考慮しながら作業を進めること。

